



赤松学舎 世田谷区立松沢小学校

学校だより

11月号



令和7年10月28日(火)

世田谷区立松沢小学校 校長 寺崎 晶子

URL <http://school.setagaya.ed.jp/mawa/>

「子どもたちの思いや願いを大切にして」

副校長 谷山 智毅

『2学期が始まってから、うちの長男は学校へ行きたがらない。というのは運動会の練習が苦痛なのだ。特にダンス。覚えられず、繰り返し教えられても余計訳がわからなくなる。悪循環そのものだ。「おれ、勉強もいやだけど、運動会の練習も、いい加減にしてほしいよ」私は返事に窮する。「頑張れ」とは言えない。だからと言って「じゃあ学校休めば?」とも言えない。長男を見ていると、学校生活も大変だなと思う。好きでもない勉強でいすに座らされ、踊りたくないダンスを無理やりやらされる。(中略)人には得手不得手があるので、皆が皆、上手に踊れなくてもいいのではないか。それよりも日々の学校生活が楽しめて、少年時代のいい思い出となるような運動会にしてほしい。』

これは私が担任をしていた時、運動会練習が始まる時期の保護者会で話題提供した新聞への投稿記事です。人間ですから誰でもみな苦手なことがあるものです。「苦手があるのはダメ」というのではなく、「苦手は当然あるもの」ということはまず大前提として踏まえておきたいのです。本校では運動会においても子どもたちの思いや願い、創意工夫を生かした取り組みにしていきたいと考えています。練習の中で小さな「やった!できた!」を一つ一つ積み重ねたり仲間と協力し合ったりしながら一人一人の達成感を大切にしていきます。ご家庭でもお子様からいろいろな話を聞いたり励ましたりしてくださったことだと思います。ありがとうございます。

さて、いよいよ11月2日は運動会本番です。残りの日々、やってくる大きな成果や充実感、喜びを味わわせたいと願いながら最後の仕上げをしていきます。ご家庭でも今一度、「がんばってきたね。」「大変だったんだね。」「えらいね。」と認めてあげてください。そして、運動会当日、大きな拍手をたくさん送ってあげてください。「よくがんばったね!」「すごいね!」と、めちゃくちゃ褒めてあげていただければきっとやり抜いた満足感を感じ、自信がつき、さらに大きく成長していくと思います。

生活目標

めあてをもって取り組もう

- ・自分の仕事やめあてを、最後までやり通そう。
- ・友達と励まし合って、体を鍛えよう。
- ・みんなで、仲よく遊ぼう。
- ・落ち着いて、話を聞こう。

